

標準様式例 7-3 (コンサルタント)

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	H 2 9 利根川上流管内水理解析及び氾濫解析業務
業 務 概 要	本業務は、利根川上流河川事務所管内における河川整備に資するため、最新の河道流下能力を算定するとともに、最新の氾濫解析モデルを構築し、調節池の整備、河道掘削等の治水対策を実施した際の氾濫解析を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官関東地方整備局 利根川上流河川事務所長 横森 源治 埼玉県久喜市栗橋北2-19-1
契 約 年 月 日	平成29年5月8日
契 約 業 者 名	株式会社 建設技術研究所 東京本社
契 約 業 者 の 住 所	東京都中央区日本橋浜町3-21-1
契 約 金 額	44,949,600 円 (税込み)
予 定 価 格	44,949,600 円 (税込み)
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、利根川上流河川事務所管内における河川整備に資するため、最新の河道流下能力を算定するとともに、最新の氾濫解析モデルを構築し、調節池の整備、河道掘削等の治水対策を実施した際の氾濫解析を行うものである。</p> <p>本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、利根川上流管内において、氾濫域の平面二次解析を行う際の留意点などを含めた技術提案を求め、簡易公募型プロポーザル方式により選定を行った。</p> <p>株式会社建設技術研究所は、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であり、当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。</p> <p>会計法 第29条の3第4項 予決令 第102条の4第3号</p>
業 務 場 所	利根川上流河川事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	平成29年5月9日
履 行 期 間 (至)	平成30年3月30日
備 考	入札情報サービス (P P I) (http://www.I-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。